

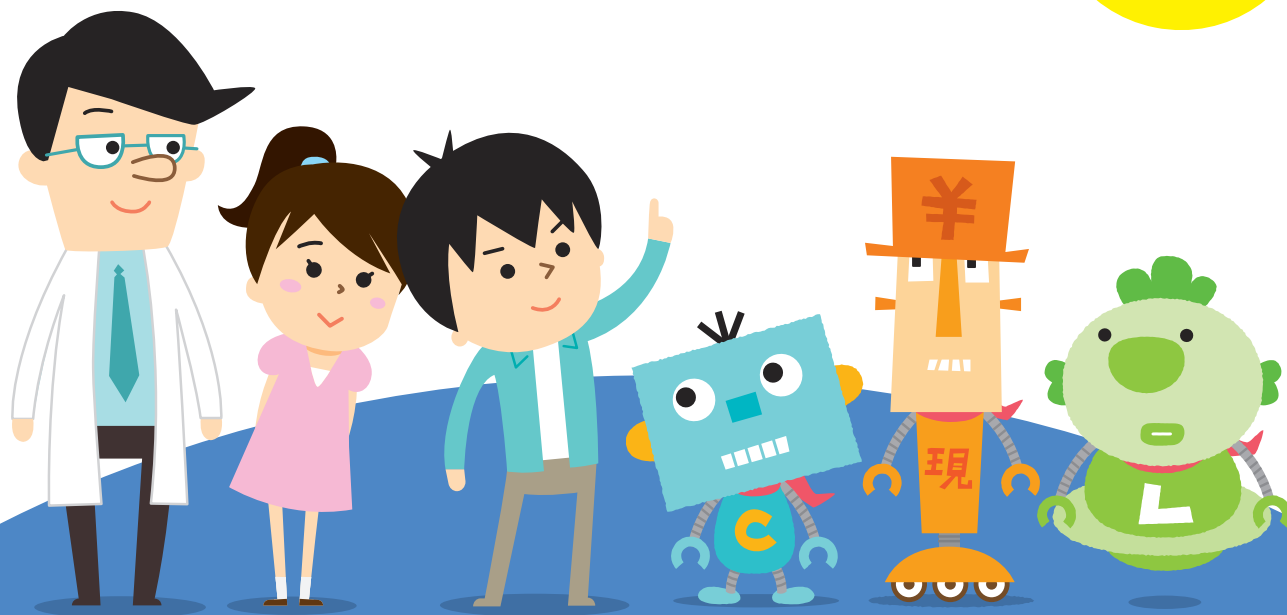
アクティブラーニング型

# 授業



# プログラム

ガイド



資産形成編

# 資産形成



運用、投資、株式、景気、金利、為替、  
リスク、リターン、資金管理、金融商品、貯蓄

## アクティブラーニング手法



グループ  
ワーク

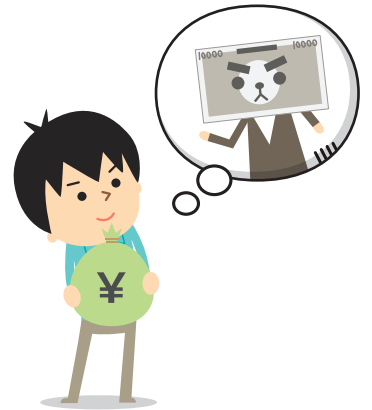
シェア  
リング

シミュ  
レーション



### 題材について

今後の社会生活の中で、資産形成を行っていく際に、労働からの収入以外に、どのような選択肢や方法があるのかについて教えることは、今までより一層重要になってくる。本授業では、自身の労働収入以外の選択肢として、「お金にも働いてもらう=資産運用」の中でも、将来が有望な企業やものに資金を投じる「投資」がどのような仕組みで動いているのかを知り、体験する。それらを通して、投資についての本質とリスクについておさえる。技術進歩により、インターネットやスマートフォンなどを通して、一種のゲーム感覚で「投資」などの行為ができる時代になったが、「投資」=「マネーゲーム」ではなく、将来の資産形成のために重要である部分を理解し、その意義について自発的に考える意識や態度を作っていきたい。



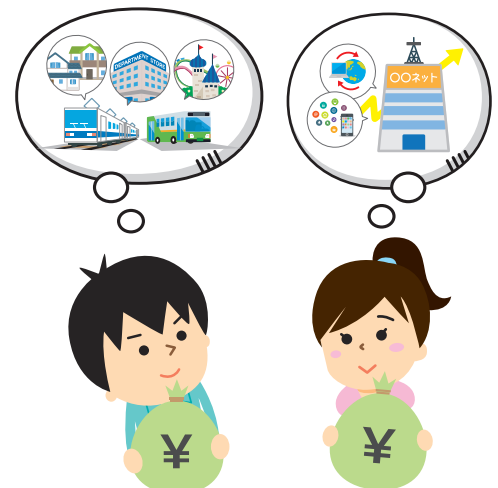
### 目標

- ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画について考える
- ・投資に関する基礎的な知識や概念の習得
- ・投資の重要性について考えることができるようになる
- ・貯蓄と投資に関心を持ち、主体的に経済にかかわる態度を養う



### 習得すべき知識と技能の詳細

- ・蓄財の目的に合わせた使い分けを知る
- ・投資の仕組みについて知る
- ・リスクとリターンについて知る
- ・投資に影響する事象(景気動向や為替相場など)があることを知る
- ・投資信託や株式など様々な選択肢があることを知る
- ・長期・積立・分散投資について知る





導入  
10  
min

活動内容

### 1.「お金にも働いてもらう」とはどういうことなのか。 投資の仕組みを知る。

#### 「お金にも働いてもらう」とはどういうことかイメージさせる (2分)

- T:** 「お金にも働いてもらう」という言葉を聞いて、皆さんはどのような働き方をイメージしますか?
- C:** 買い物をするときなど
- T:** 「お金にも働いてもらう」とは、「資産を運用する」ことです。そして、将来が有望な企業やものに資金を投じ、積極的な利益を目指すことを投資といいます。

#### お金が必要な局面として将来のライフイベントを伝える (1分)

- T:** 「車の購入」や「結婚」「出産・育児」「住宅購入」「老後」など、人生のどこかで出会う出来事を「ライフイベント」といいます。ライフイベントの数や時期は人によって異なりますが、いずれもお金がかかります。理想の人生に必要なお金は自分で準備していく必要がありますが、すべてのライフイベントの資金を「貯蓄」だけで準備できるとは限りません。

#### 貯蓄と投資の収益の違い・投資をした際のモデルケースを伝える (1分)

- T:** 20年間貯蓄をした場合と投資をした場合の収益比較です。貯蓄による収益がほとんど横ばいの状態にある一方で、投資の収益はそれを大きく上回っていることが分かります。

#### 投資に適したお金 (1分)

- T:** 毎月の食費や水道光熱費などの生活に必要なお金や、近い将来に使う予定があって貯蓄しているお金ではなく、たとえば老後資金など、時間をかけてでも増やしたいお金が「投資」に適したお金と考えられます。

#### 投資の仕組みを知る (3分)

##### 100万円のお金に働いてもらう場合(投資)

- T:** **成功編** お金はその働く先の企業や国と一緒に働き、成果や利益を上げることで、その一部を報酬として得ることができます。基本的にはお金はこのような働き方をして、増えていきます。ただ、いつもこのように上手くいくわけではありません。
- T:** **残念編** お金が働きに行った先の企業や国で利益が生まれないこともあります。その場合はお金が働いたにもかかわらず、報酬は得られずマイナスになってしまいます。このように、お金が働くという世界では、働いて結果を出せれば報酬を得られ、失敗をすれば逆にマイナスになることがあります。

#### 「リスク」と「リターン」の用語を知る (2分)

- T:** 投資したお金が増えたり減ったりする結果のことを「リターン」といい、投資したもとのお金(元金)が増えたり減ったりする可能性の幅のことを「リスク」といいます。

#### まとめ

- ① 投資に適したお金や目的を見極めて行いましょう。
- ② 「リターン」だけに目を向けず、「リスク」のことも考えてお金が働くところを選びましょう。

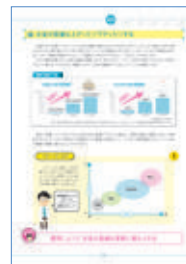
留意点・参考資料

- 「お金にも働いてもらう」ことに興味関心を持たせる。
- 直感的なもので発言してもらおう。

- なぜ投資をするのか、自分の将来と結びつける。
- 労働と貯蓄のうえに、投資があることを強調する。

- 授業用スライドで、成功編・残念編それぞれ順を追って説明していく。
- 株式や国債などについて触れたい場合は、ここでお金のままでなく、お金が証券等の金融商品に姿を変えることを伝えてもよい。

○【生徒用テキストブック】P14



株式や債券など金融商品ごとのリターンとリスクについて解説したい場合に活用。

進行用スライド・配布資料

○進行用PPT(スライド①～②)



○進行用PPT(スライド③)



○進行用PPT(スライド④)



○進行用PPT(スライド⑤)



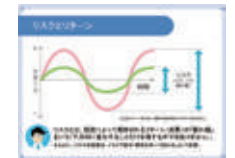
○進行用PPT(スライド⑥～⑪)



○進行用PPT(スライド⑫～⑮)



○進行用PPT(スライド⑯)



○進行用PPT(スライド⑰)



展開  
30  
min

活動内容

2.投資体験

(投資先選択と3年間の投資額推移シミュレーション)

グループワーク シェアリング シミュレーション

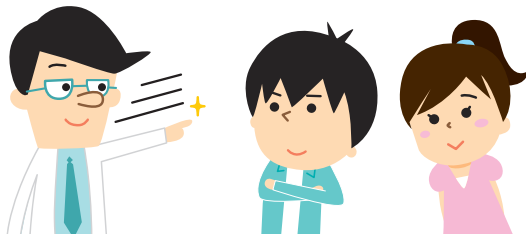
企業情報をもとに、投資を行う過程を体験する(約30分)

**T:** では、投資を体験してみましょう。皆さんがそれぞれ投資できるお金を10万円貯めました。その中から5万円を、これから紹介する会社2社のどちらかに投資をします。皆さんはどちらの会社に投資をしますか？

<進行例> ※ワーク進行については実態に応じて調整

①ルール説明

- ▶10万円のうち、5万円でどちらかの会社の株を購入します。
- ▶どちらの株も1株5,000円なので、10株買います。
- ▶3年後、購入した株の値段が上がるのか下がるのか予想して投資先を選びましょう。  
\*グループ形式に机を移動する。  
\*その間に企業プロフィールシートを配布。



②グループワーク(5分)

- ▶2社がどのような企業なのか、投資先としてのメリット・デメリットをグループ内で話し合い、各社の理解を深める。  
\*4~5名程度が理想。  
\*議論中に個人ワークシートを配布。

③個人(1分)

- ▶グループ内で出たほかの人の意見も参考にして、個人で投資先を検討し、ワークシートに理由とともに記入する。

④共有(5分)

- ▶数名に発表してもらい、考えを全体で共有する。

⑤結果発表(10分)

- ▶3年後シートを引かせる。  
3年間の出来事と投資額の推移グラフが書かれた2種のシートを、中身が見えない状態でグループごとに1枚生徒に引かせる。  
\*例 各班に2枚渡し、1枚選ぶor各班の代表が教室の前で選ぶ など
- ▶シートに書かれた状況を班で分析する。
- ▶株価に影響を与えた出来事について教員が紹介する。  
(Aパターン:国内景気 Bパターン:為替相場)

⑥振り返り(3分)

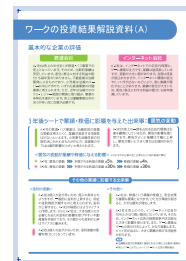
- ▶例示した展開を踏まえ、自身の投資が満足いくものであったかを振り返り、ワークシート「3.投資先のその後の展開をみて思ったこと」を記入する。

留意点・参考資料

- 投資先は最終的に個人で決定する。その決定が考え抜いたものであればあるほど、振り返りに価値が生まれる。
- 企業プロフィールシートの内容に近い実在する企業などを例にしてもよい。
- ※ A (国内景気)  
B (為替相場)  
どちらの資料も全銀協WEBサイトよりダウンロードができます。

- 生徒の習熟度や実態により、「投資結果解説資料」の「基本的な企業の評価」から考えるポイントを提示してもよい。

d 投資結果解説資料



- 理由を書く際には、明確な根拠を持つように伝える。
- 全体共有のために、数名の生徒にワークの感想を発表させてもよい。

- ここでも数名に発表してもらってもよい。

進行用スライド・配布資料

○進行用PPT(スライド⑱~㉓)



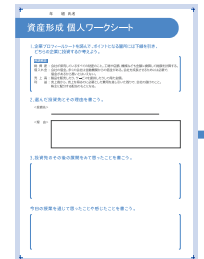
a 授業で扱うパターンにあわせてスライドを選択



b 企業プロフィールシート



c 個人ワークシート



e 3年後シート



# 資料の詳細

投資を体験してみよう

投資できるお金10万円の中から5万円  
あなたならどちらの会社に投資しますか？

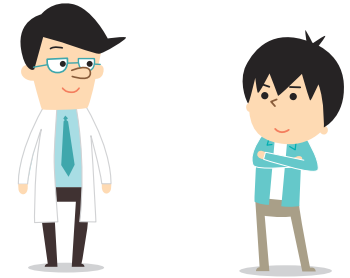
**A-1**  
鉄道運輸業

**A-2**  
インターネット・サービス業

ルール説明

3年後、購入した株の値段が上がるのか下がるのか、それを予想しながら投資先を選びましょう。

投資で投資を体験してみよう！  
どちらの会社に投資しようかな？



## a A (国内景気) パターン

## B (為替相場) パターン

### ポイント

授業でどちらのパターン (AorB) を扱うかは、各企業の特徴や株価に影響を及ぼす出来事等を参考に選択する。

鉄道運輸業

インターネット・サービス業

家具製造・販売業

自動車製造業

## b 企業プロフィールシート

投資先を決める材料として活用

## c 個人ワークシート

生徒に配布してワークの内容等を記入

## d 投資結果解説資料(教員用)

投資結果に影響する各企業の特徴を解説

**A-1 鉄道**

社員: 9,682名  
従業員: 4,435名(内勤)

鉄道運輸業

鉄道業は、バス業として発展し、その発展に伴って乗客の増加、消費財の増加など、経済成長に貢献している。また、プラットフォーム、駅ビル、駅周辺の開発など、駅周辺の開発に貢献している。また、プラットフォーム、駅ビル、駅周辺の開発など、駅周辺の開発に貢献している。

資産形成 個人ワークシート

1. 企業プロフィールシートを読み、ポイントとなる箇所には下線を引け、どちらの企業に投資するが考えよう。

2. 選んだ投資先とその理由を書こう。

3. 投資先その後の展開をみて思ったことを書こう。

今日の授業を通じて思ったことや感じたことを書こう。

ワークの投資結果解説資料(A)

基本的な企業の評価

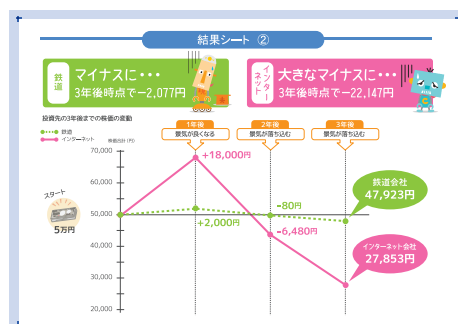
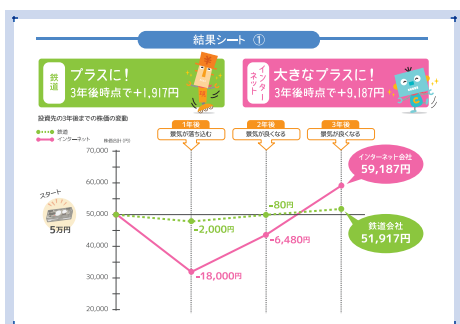
**鉄道会社**  
鉄道は、バス業として発展し、その発展に伴って乗客の増加、消費財の増加など、経済成長に貢献している。また、プラットフォーム、駅ビル、駅周辺の開発など、駅周辺の開発に貢献している。

**インターネット会社**  
インターネットは、バス業として発展し、その発展に伴って乗客の増加、消費財の増加など、経済成長に貢献している。また、プラットフォーム、駅ビル、駅周辺の開発など、駅周辺の開発に貢献している。

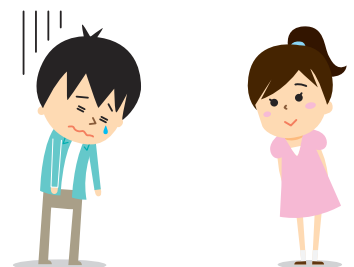
3年後シートで業績・株価に影響を与えた出来事: 景気の変動

その他の展開に影響する出来事

## e 3年後シート 3年間の出来事と投資額の推移をチェック



投資した会社がマイナスに... やったー! プラスになった♪



活動内容

3.投資をする際のポイントとその意味について

リスクを抑えるために(3分)

- T:** <長期投資>  
ワークでは3年間という期間に限定した結果でしたが、数か月や1年などではなく、5年、10年といった長期間で投資することで、短期的な相場変動の影響が少なくなり、リスクを抑えることができます。
- T:** <積立投資>  
ワークでは1回のタイミングで投資しましたが、同じ商品を定期的に一定額購入するかたちで投資すると、購入単価が安定します。
- T:** <分散投資>  
ワークではどちらか1社に投資しましたが、投資先を1つにしぼらず、いくつかに分散することで、リスクを抑えることもできます。

ワークのまとめと振り返り(2分)

- T:** それでは、今日、行ったことを振り返りながら投資をするうえで大切なことをまとめます。
  - ・投資に適したお金や目的を見極めて行う。
  - ・リスクとリターンをよく見極める。
  - ・長期・積立・分散投資でリスクを抑える。
  - ・情報から主体的に考え、判断する。
  - ・自分も社会も豊かになる投資先を考える。

金融商品について(1分)

- T:** 今日のワークでは、株式を購入しましたが、実際には、投資信託や債券など様々な金融商品・運用方法があります。



投資をすることの意味の振り返り(1分)

- T:** 投資をしていると、投資をしていない場合に比べて、自分で働いて得た収入以外にも収入を得られる可能性があります。リスクやリターン、働けるお金をしっかりと考慮したうえで、自分の将来や社会を豊かにする可能性のある投資という選択肢があることも考えてみましょう。
- T:** 最後に今日の授業を通じて思ったことや感じたことをワークシートに記入してください。

留意点・参考資料

- ワークで取り組んだことと比較しながら伝えると生徒はイメージしやすい。

- ワークの投資結果解説資料を用いて、具体的に補足してもよい。

- 【生徒用テキストブック】P15・16



様々な金融商品ごとの特徴を解説したい場合に活用。

- 参考  
2019年5月現在の定期預金金利は0.010%などであり、グラフで挙げた数値よりもさらに低い場合が多い。

進行用スライド・配布資料

- 進行用PPT(スライド⑳)



- 進行用PPT(スライド㉑)



- 進行用PPT(スライド㉒)



- 進行用PPT(スライド㉓)



- 進行用PPT(スライド㉔)



- 進行用PPT(スライド㉕)



年 組 氏名

# 資産形成 個人ワークシート

1. 企業プロフィールシートを読んで、ポイントとなる箇所には下線を引き、どちらの企業に投資するか考えよう。

## 用語解説

総資産：会社が保有しているすべての財産のこと。工場や店舗、機械なども金額に換算して総額を計算する。

借入金：会社の借金。多くの会社は金融機関からの借金がある。会社を成長させるためには必要で、借金があるから悪いとはいえない。

売上高：製品を販売したり、サービスを提供したりして得た金額。

利益：売上高から、売上を得るのに必要とした費用を差し引いた残り、会社の儲けのこと。株主に配分する配当のもとになる。

2. 選んだ投資先とその理由を書こう。

<投資先>

---

<理由>

3. 投資先のその後の展開をみて思ったことを書こう。

今日の授業を通じて思ったことや感じたことを書こう。

A-1

# 鉄道

**業種** 鉄道運輸業

**規模** 社員：9,682名  
総資産：6,433億円

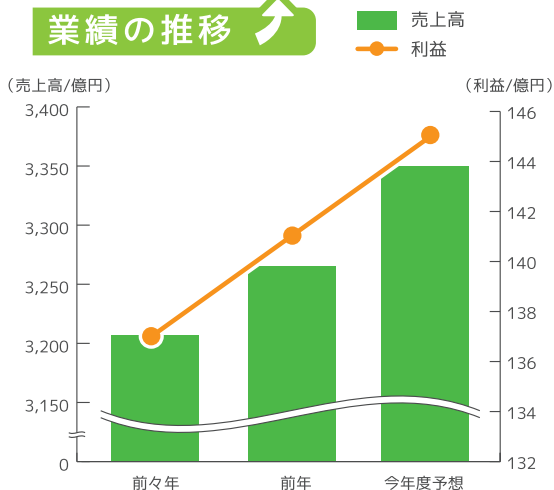
## 会社の特徴

鉄道事業・バス事業として発展し、さらに沿線地域の不動産開発、小売事業などで、沿線住民には必要不可欠な存在となっている。また、グループ会社により、ホテル・レジャー事業にも取り組んでおり、事業分野を広げている。鉄道、不動産開発、ホテル・レジャー施設など、事業の性格上、借入れ金は比較的多い。

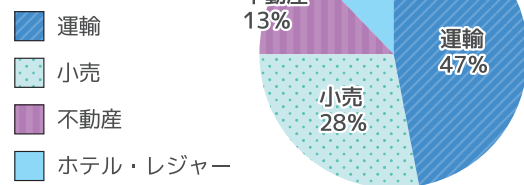
## 現在の状況

基本的に、売上の変動は小さく、業績は安定している。近年は、ショッピングモールやホテル・レジャー施設の開発を新たな事業の核として注力している。それが沿線住民以外からの集客につながり、運輸事業にもプラスの影響が出ている。

## 業績の推移



## 売上高比率



## これからのビジョン

鉄道路線の延伸と沿線地域の宅地開発、地域住民のための商業施設の運営は、今後も引き続き進めていく。しかし、それだけでは成長に限りがあるため、ショッピングモールやホテル・レジャー施設などの開発も展開していく意向である。

## こんな面も

今後は沿線住民の急激な増加は考えにくく、将来的には人口減によるマイナスの影響も心配される。ショッピングモールやホテル・レジャー施設の開発を進めているが、そのために業績の変動が大きくなる可能性がある。



A-2

# ネット

**業種** インターネット・サービス業

**規模** 社員：3,263名  
総資産：1,349億円

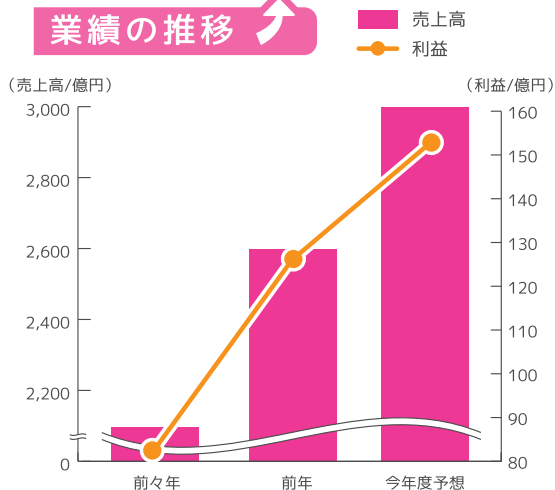
## 会社の特徴

インターネットの広告代理業として発展。現在はスマホ向けの広告配信が業績の中心となっている。ゲーム事業や、ブログ運営などのメディア事業にも注力し、事業の幅を広げている。順調に業績を拡大している年が多いものの、ときには大きく落ち込むこともある。現在は設立15年目。借入れ金は少ない。

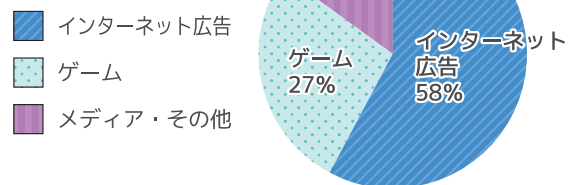
## 現在の状況

2年前にはネット広告の手続きや審査に関する制度変更によって売上が落ち、大幅に利益が減少したものの、昨年からは再び成長を遂げ、大きく利益を伸ばしている。スマホ向けに強みがあることから、広告事業の売上が伸びている。

## 業績の推移



## 売上高比率



## これからのビジョン

主力の広告事業だけでなく、ゲーム事業、メディア事業などの売上を拡大し、環境が変わっても利益を上げられる体制を目指している。ゲーム事業は新作の開発体制を構築し、より多くのヒット作を出せるように努めている。

## こんな面も

現在はハイペースの成長が続いているが、インターネット環境の変化により、主力の広告事業が不振に陥る可能性はある。また、ゲーム事業はヒット作が出ると大幅に利益となるが、不振が続くと業績の足を引っ張ることになりかねない。

# 3年後シート

## 結果シート ①

鉄道

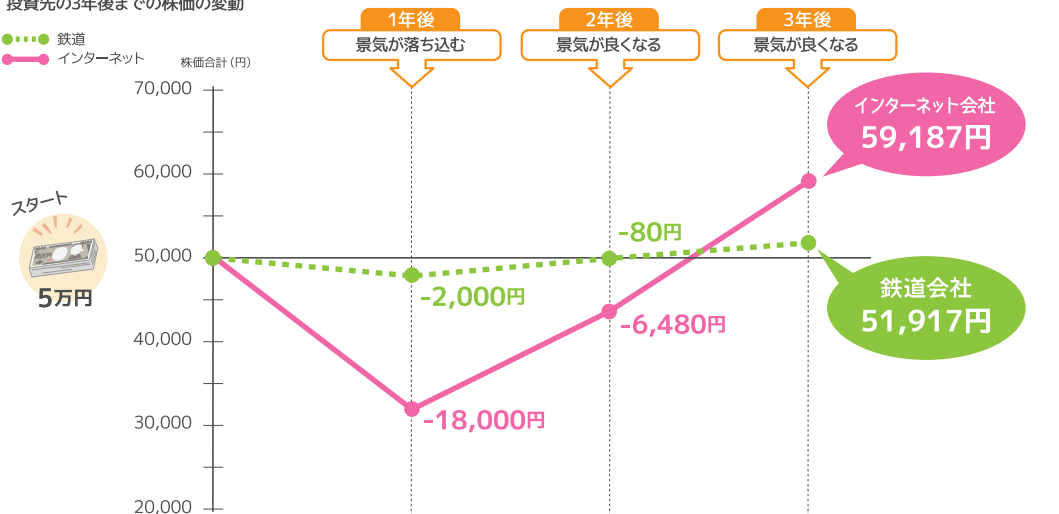
プラスに!  
3年後時点で+1,917円

インターネット

大きなプラスに!  
3年後時点で+9,187円

投資先の3年後までの株価の変動

●●●● 鉄道  
●●●● インターネット



## 結果シート ②

鉄道

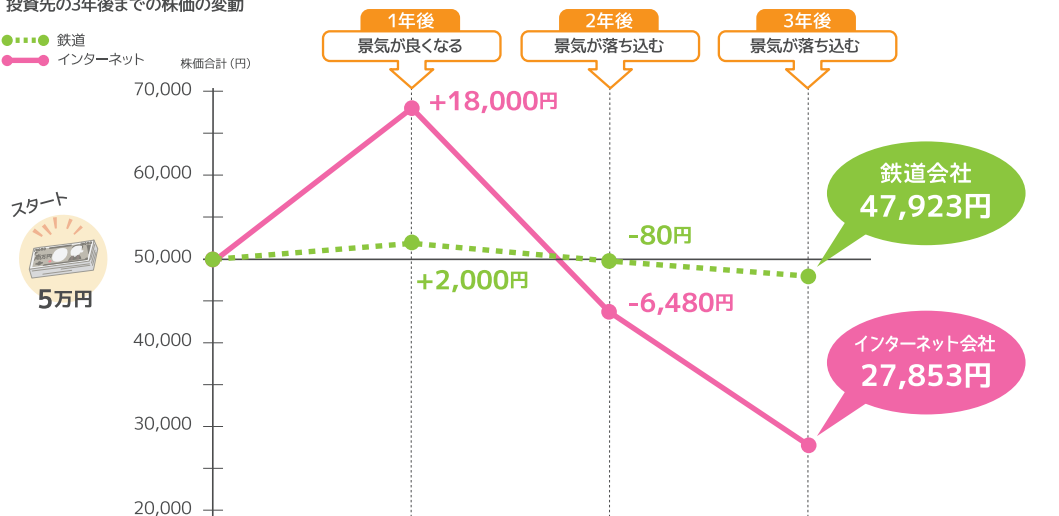
マイナスに・・・  
3年後時点で-2,077円

インターネット

大きなマイナスに・・・  
3年後時点で-22,147円

投資先の3年後までの株価の変動

●●●● 鉄道  
●●●● インターネット



# ワークの投資結果解説資料(A)

## 基本的な企業の評価

### 鉄道会社

A-1社は売上の半分近くが鉄道・バス事業での売上となっています。そのため、比較的業績は安定しています。配当(株主に対する利益の配分)も毎年変わりありません。不動産業は沿線開発によるものであり、小売業は沿線のスーパーが中心ですので、いずれも鉄道事業の付随事業と考えられます。ただ、近年は沿線でのホテル・レジャー施設の開発に取り組み、事業の多角化を進めています。売上は運輸事業以外のほうが多い点に注意が必要です。

### インターネット会社

A-2社は、インターネットでの広告代理業と、ゲーム事業が主力です。業績は急成長していますが、変動が大きい面があります。当面は成長が見込まれますが、インターネット環境の変化やヒット作が出ないなどにより、急に業績が悪化することがあります。業績の変化が大きいため、配当(株主に対する利益の配分)も毎年増減しています。

## 3年後シートで業績・株価に影響を与えた出来事：景気の変動

A-1社の鉄道・バス事業は、沿線住民の急激な変動は考えにくく、業績が急変する可能性は少ないといえます。小売業も沿線住民の日常生活にかかわるものが中心で、流通業の中では比較的影響が小さいと考えられます。

A-2社の売上の一部を占める広告代理業は企業を顧客にしているため、景気の影響を強く受けます。景気がよいと業績は大幅に上昇し、景気が悪いと大きく落ち込む傾向があります。

<景気の変動が業績や株価に与える影響> ※それぞれの企業の売上比率をもとに仮の数値で算出

- A-1社: 景気の変動 >>> 予想される利益の変動  $\pm 5\%$  >>> 株価の変動  $\pm 4\%$
- A-2社: 景気の変動 >>> 予想される利益の変動  $\pm 30\%$  >>> 株価の変動  $\pm 36\%$

## その他の業績に影響する出来事

### <金利の変動>

A-1社は借入れ金が多いため、借入れ条件にもよりますが、一般的に金利が上昇すると、同社の金利負担が増すものと考えられます。金利が上昇すると、A-1社の株価にはよりマイナスに作用します。さらにA-1社は、大きな借入れが必要となるため金利の影響を受けやすい不動産業を手掛けており、その面からも金利の上昇はマイナスに働きます。

A-2社は借入れ金が少ないため、金利変動の影響を受けにくくなっています。

### <その他>

A-1社は、鉄道という事業の性格上、安全対策が重要な要素となります。ひとたび事故が起きると、大きな損失が発生します。

A-2社は売上のうち、インターネット広告が58%とかなり高い割合になっています。そのため、インターネット広告の制度変更や状況変化に大きく影響を受けます。また、ゲーム事業はゲームの売れ行きによって、かなり変動します。ヒット作が出ると、大きく業績が伸びる可能性があります。

(例)

- 沿線観光地が世界遺産に登録される/災害による運休/過疎化
- 新しいゲームの大ヒット/インターネット広告の規制強化



<https://www.zenginkyo.or.jp/>